

# CAT EYE VELO 5

CYCLOCOMPUTER  
Model CC-VL110



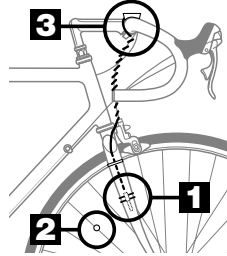
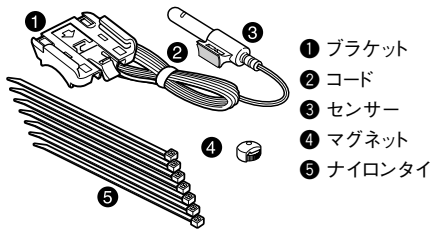
U.S. Pat. Nos. 4642606, 5236759 and Pat. Pending  
Copyright © 2003 CAT EYE Co., Ltd.  
CCVL11-031030 066600300

## 取扱上の注意

- ・ 走行中はコンピュータに気を取られないで、安全走行を心掛けてください。
- ・ マグネット、センサー、ブラケットはしっかりと自転車に取り付け、定期的に緩みがないか点検してください。
- ・ 使い終わった電池は誤って飲み込まないように管理し、定められた方法で処理してください。
- ・ 炎天下の放置は避けてください。またコンピュータは分解しないでください。
- ・ コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使わないでください。

## 自転車への取り付け

この説明に従って、まず自転車へ部品を取り付けてください。



**重要**  
センサーとマグネットは次の条件を満たす位置に調整して取り付けてください。

**A**

**B**

### 1 センサーを取り付けます

右フロントフォーク内側

強く引く

ギザギザ面が内向き

**注意** センサーは位置ずれないようにしっかりと固定してください。

### 2 マグネットを取り付けます

右側スポーク

センサー側

**注意** センサーに対面するようスポークにマグネットを固定します。

### 3 コードを固定します

**注意** ハンドルを回したときにコードが引っ張られないように長さを調節します。

OK

### 4 ブラケットを取り付けます

ハンドルバー

### 5 コンピュータの着脱

引抜く

カチッ

押しながら

## テスト

コンピュータをブラケットに装着し、前輪を軽く回してみます。速度が表示されるとセンサーとマグネットの取り付けはOKです。表示されないときはAとBの位置関係を確認してください。

## 製品保証について

### 2年保証: コンピュータのみ(付属品及び電池の消耗は除く)

正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理・交換いたします。お客様のお名前・ご住所・ご購入日・故障状態をご記入の上、製品と共に当社宛て直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。

標準部品	# 169-9550 ブラケットセンサーキット	
	# 166-5150 リチウム電池 (CR2032)	
	# 169-9691N 標準マグネット	
	# 169-9560 ヘビーデューティワイヤ& ブラケットセンサーキット	
	# 169-9302 【# 169-9307】 センターマウントブラケット キット[リアホイール用]	

オプション部品	# 169-9303 エアロバー用ブラケット センサーキット	
	# 169-9304 ステム用ブラケット センサーキット	
	# 169-9690 扁平スポーク対応強力マグネット	
	# 169-9760 コンボジットホイール用マグネット	

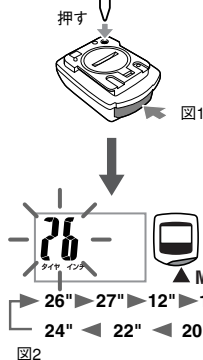
**[宛先]** 株式会社 **キャットアイ** 製品サービス課  
〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号  
TEL: (06)6719-6863ダイヤルイン FAX: (06)6719-6033  
ホームページ <http://www.cateye.co.jp>  
\*アクセサリパーツを別途販売していますのでご利用ください。

## コンピュータの準備

お使いになる前に次の準備が必要です。

速度センサー・ホイールマグネット・ブラケットの自転車への取り付けは裏面をご覧ください。先に済ませてください。

オールクリア操作



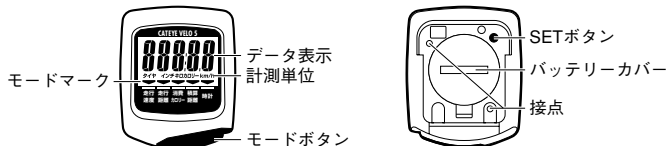
### 1. オールクリア操作でコンピュータをクリアします

モードボタンを押しながらSETボタンを押す(オールクリア操作:図1)とコンピュータの記憶が消去されます。全点灯の後、タイヤサイズを選択画面になります。

### 2. タイヤサイズを選択します

モードボタンを押すと26"→27"→12"→14"→16"→18"→20"→22"→24"→26"と切替ります。取付ける自転車のタイヤサイズ(インチ)を表示させます。

参考 タイヤサイズがわからないときは、リムまたはタイヤの側面をご覧ください。



## コンピュータの操作

●消費カロリーについて※1  
このコンピュータで計測される消費カロリーは1秒毎に速度から演算した値を累積するもので、実際の消費カロリーとは異なります。

速度(単位 km/h)	10	20	30
1時間当りの消費カロリー(単位 kcal)	67.3	244.5	641.6

図3:モードボタンでのデータの切替え

### 計測のスタート/ストップ

このコンピュータは自転車走りだすと計測を開始し、停車すると計測を停止します。

### 表示データの切替え

モードボタンを押すと画面に表示されるデータが図3のように切替ります。

### 節電機能

10分間無信号状態が続くと時計表示だけの節電状態になります。モードボタンを押すか、走り出すと節電機能は解除され通常表示に戻ります。

### データのリセット

リセットマークのある画面のとき、モードボタンを押し続けると計測したデータがゼロに戻ります。積算距離は戻りません。(図3)

### 時計の時刻を合わせるには

時計を表示して、裏面のSETボタンを押すと時刻合わせ画面になります。(図4)時間は24時間表示(PM2時は14時)で合わせます。

1. モードボタンで点滅する「時」が増加します。押し続けると早送りします。
2. SETボタンで点滅が「分」へ移動します。モードボタンで合わせます。もう一度SETボタンを押すと時刻がセットされ計測画面に戻ります。



図4

### タイヤサイズを変えるには

- 積算距離を表示してSETボタンを押すとタイヤサイズが変更できます。
1. モードボタンを押すとサイズが切替ります。希望のタイヤサイズを表示します。
  2. SETボタンを押します。新たなタイヤサイズが確定して計測画面へ戻ります。

## メンテナンス

- ・コンピュータやブラケットの接点が濡れた場合、放置しないで良く水分を拭取ってください。サビが発生した場合、速度検出不良の原因となります。
- ・押ボタンと本体の隙間に泥や砂が詰まると、押ボタンが動きにくくなる場合があります。水で軽く洗い流してください。

## 電池の交換

表示が薄くなってきたら電池の寿命です。

1. リチウム電池CR2032は十側が見えるように入れます。(図5)
2. 電池交換後はオールクリア操作をして、「コンピュータの準備」に従ってタイヤサイズを選択します。



図5

## トラブルと処理

全く表示がでない。

- 電池が消耗していませんか?  
新しい電池と交換してください。

異常な表示がでる。

- オールクリア操作を行ってください。(それまで計測したデータは全て消去されます)

スピード表示がでない。

(速度表示が出ないとき、本体の接点を金属片で数回ショートさせます。表示されるとコンピュータは正常で、ブラケット/センサー側の問題と考えられます。)

- コードが断線していませんか? 外観上異常がなくても断線している場合も考えられます。
- ブラケットセンサーセットを新しい物と交換してください。

センサーとマグネットの距離が離れすぎではありませんか?

センサー指示線とマグネットのセンターがずれていませんか?

マグネットとセンサーの位置を調整し直してください。(隙間は5mm以内)

本体あるいはブラケットの接点に何か付いていませんか?

接点を拭いてください。

降雨時、走行中にスピードを表示しなくなる。

ブラケットの接点の水分とゴミを良くふき取り、撥水剤(シリコングリス)を塗布してください。撥水剤はホームセンターなどで手に入るシリコングリスをご使用ください。一般の機械用グリスはブラケットが破損する恐れがありますので使用しないでください。

## 製品仕様(キャットアイ ベロ5)

使用電池	リチウム電池 CR2032 x1:電池寿命約3年 *あらかじめ装着されている電池はモニター用ですのでこれより短くすることがあります。
制御方式	4-bit 1-chip マイクロコンピュータ(水晶発振器)
表示方式	液晶表示

検知方式	無接触磁気センサー
選択可能タイヤサイズ	12",14",16",18",20",22",24",26",27"(初期値26インチ)
センサーコード長	70 cm
使用温度範囲	0°C ~ 40°C
寸法・重量	48 x 39 x 17mm / 26g
*仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。	